

平成25年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

理学部 物質地球科学科 地学系

注 意 事 項

1. この問題冊子は表紙を除き2ページからなる。
2. 受験番号を全ての解答用紙の所定の欄に記入すること。
3. 解答は必ず所定の解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙の他に下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
5. 解答時間は120分である。
6. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。
7. 配付された解答用紙は全て提出すること。
8. 問題冊子・下書き用紙は持ち帰ること。

問 題

次の問題 **1** および **2** に答えなさい。

1

地学分野は「応用科学」という側面があり、数学や他の理科分野（物理・化学・生物）を総合的に応用するような特性を有しています。琉球大学理学部地学系でも、アドミッションポリシー（このような人に入学して欲しいという方針）の中で、これら地学以外の教科・科目もしっかり勉強して来て欲しいと、受験生に望んでいます。

あなたがこれまでに学んできた数学・物理・化学・生物のうちの二つを選び、それらが入学後の地学分野の勉学にどのように生かせるかについて、400字以上、500字以内で述べなさい。

2

図1は1955年から2011年までの、沖縄气象台（沖縄県那覇市）における年平均地上気圧のグラフです。あなたはこの図から、どのような現象に疑問を持ったかを一つ具体的に述べなさい。そしてその現象の原因を説明するには、何をどのように調べればよいか。以下の点に注意して述べなさい。

- (1) 500字以上、800字以内にまとめること。
- (2) 仮説をたてて述べること。
- (3) あなたの仮説を検証するため、何をどのように調べればよいか、理由とともに述べること。
- (4) 複数の仮説をたててもよい。

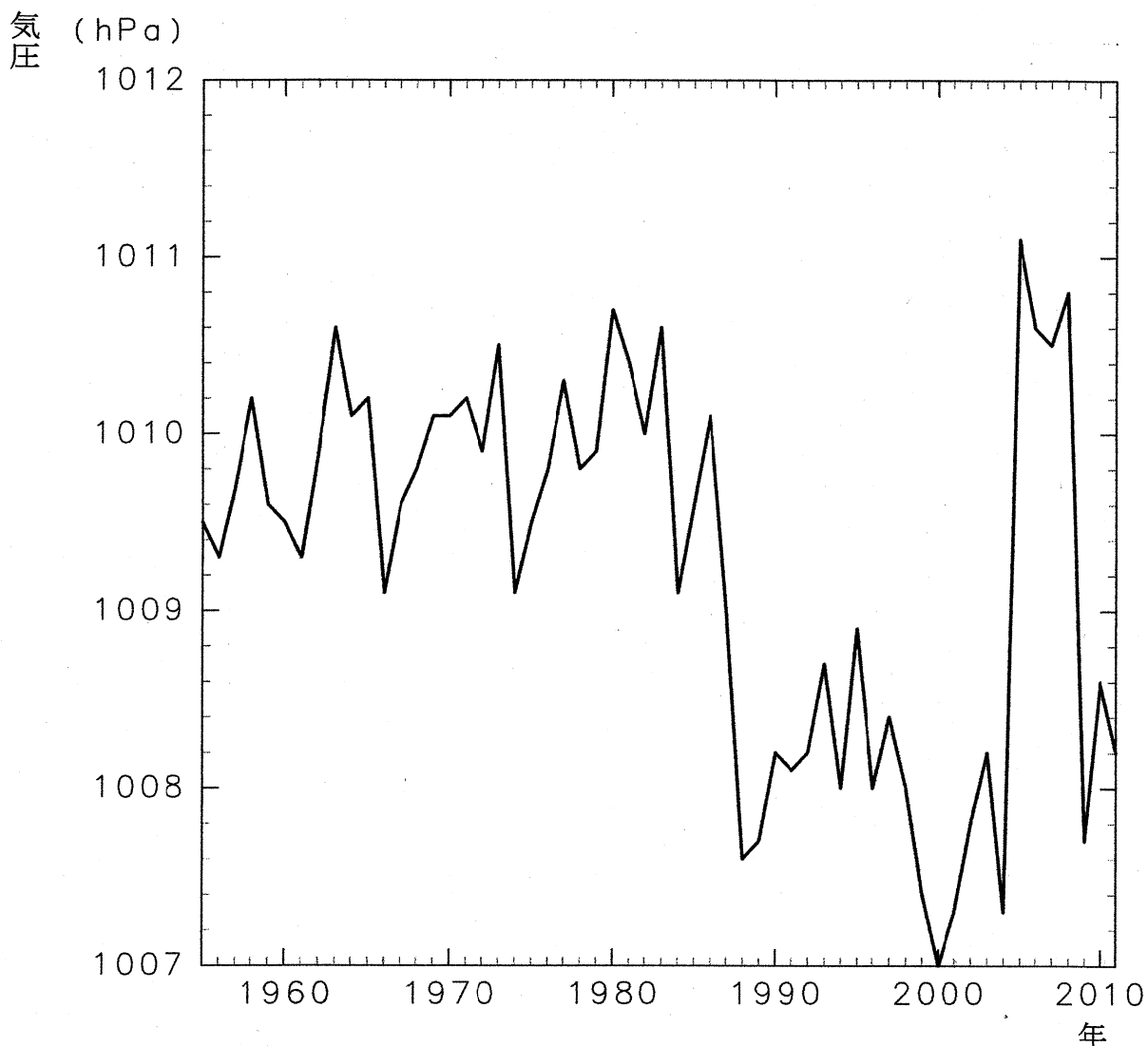


図1

気象庁データより作成

平成25年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

理学部 物質地球科学科 地学系

出 題 の 意 図

1

明確な目的意識を持って勉強しているか、或いは、現在学んでいる知識を今後どのように地球科学分野に発展させて行こうとしているかの意欲をみる。

2

地球科学に関する問題を設定し、それを解明するための仮説を立て、仮説の検証方法を考えさせることにより、問題の設定能力、論理的思考力、発想の独創性、探求心などを評価する。